

2008年度 松山大学経営学部 開講科目



情報コース特殊講義
Webデザイン論

檀 裕也

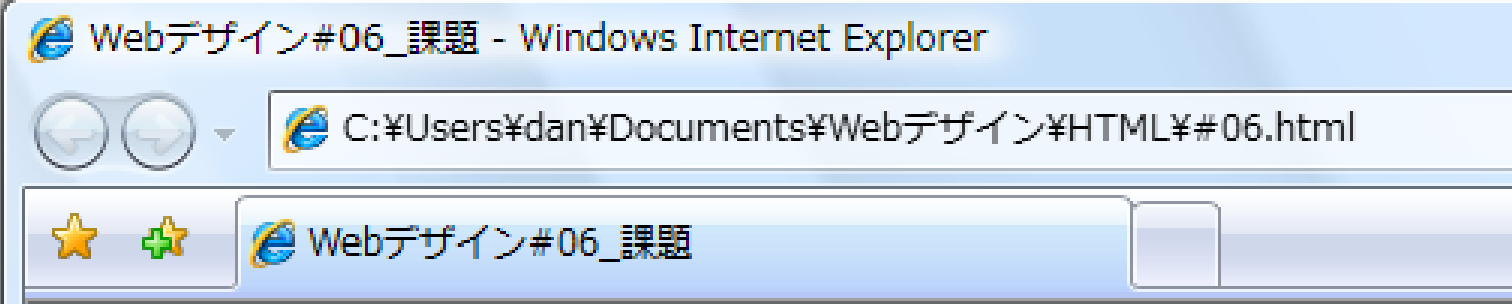
(dan@cc.matsuyama-u.ac.jp)

<http://www.cc.matsuyama-u.ac.jp/~dan/>

前回の課題

- **表組み機能を使って自分の週間スケジュールを記したWebページを作成し、電子メールに添付して提出せよ。**
 - 宛先: dan@cc.matsuyama-u.ac.jp
 - 件名: Webデザイン#06_課題
 - 本文: 授業の感想など
 - 添付ファイル: schedule.html

完成例



Webデザイン#06_課題 - Windows Internet Explorer

C:\Users\dan\Documents\Webデザイン\HTML\#06.html

Webデザイン#06_課題

週間スケジュール

2008年度(前期)

	1	2	3	4	5
月曜日	なし	なし	Webデザイン	演習第三	演習第二
火曜日	なし	なし	なし	なし	なし
水曜日	なし	基礎演習	なし	演習第一	Webデザイン
木曜日	なし	なし	なし	(会議)	
金曜日	なし	なし	なし	経営工学概論	オフィスアワー

解答例（その1）

schedule.html

```
<html>
<head>
<title>Webデザイン#06_課題</title>
</head>
<body>
<h1>週間スケジュール</h1>
<table border="1">
<caption>2008年度（前期）</caption>
<tr><th><br /></th><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th><th>5</th></tr>
<tr><th>月曜日</th><td>なし</td><td>なし</td><td>Webデザイン</td><td>演習第三</td><td>演習第二</td></tr>
<tr><th>火曜日</th><td>なし</td><td>なし</td><td>なし</td><td>なし</td><td>なし</td></tr>
<tr><th>水曜日</th><td>なし</td><td>基礎演習</td><td>なし</td><td>演習第一</td><td>Webデザイン</td></tr>
<tr><th>木曜日</th><td>なし</td><td>なし</td><td>なし</td><td colspan="2">（会議）</td></tr>
<tr><th>金曜日</th><td>なし</td><td>なし</td><td>なし</td><td>経営工学概論</td><td>オフィスアワー</td></tr>
</table>
</body>
</html>
```

解答例（その2）

```

<html>
<head>
<title>Webデザイン#06_課題</title>
</head>
<body>
<h1>週間スケジュール</h1>
<table border="1">
<caption>2008年度（前期）</caption>
<tr>
    <th><br /></th>
    <th>1</th>
    <th>2</th>
    <th>3</th>
    <th>4</th>
    <th>5</th>
</tr><tr>
    <th>月曜日</th>
    <td>なし</td>
    <td>なし</td>
    <td>Webデザイン</td>
    <td>演習第三</td>
    <td>演習第二</td>
</tr><tr>
    <th>火曜日</th>
    <td>なし</td>
    <td>なし</td>

```

```

    <td>なし</td>
    <td>なし</td>
    <td>なし</td>
</tr><tr>
    <th>水曜日</th>
    <td>なし</td>
    <td>基礎演習</td>
    <td>なし</td>
    <td>演習第一</td>
    <td>Webデザイン</td>
</tr><tr>
    <th>木曜日</th>
    <td>なし</td>
    <td>なし</td>
    <td>なし</td>
    <td colspan="2">（会議）</td>
</tr><tr>
    <th>金曜日</th>
    <td>なし</td>
    <td>なし</td>
    <td>なし</td>
    <td>経営工学概論</td>
    <td>オフィスアワー</td>
</tr>
</table>
</body></html>

```

今回の内容

- **画像の表示**
 - Webグラフィックス
 - 画像
 - コメント

Webページに画像を利用する

- **メリット**
 - 視覚表現の幅が拡大
 - 写真などの利用
- **デメリット**
 - ファイル容量の増加
 - アクセシビリティの低下
 - 検索エンジンによる認知性の低下

ビットマップ

- 画面は、色のついた小さな点の集合である
 - 画素・ピクセル・ドット
- ビットマップ形式
 - 各画素ごとに色情報を記録したファイル形式
 - 1つの画素を24ビットカラーで表現すると、
 $24(\text{ビット}) \times 1024(\text{ピクセル}) \times 768(\text{ピクセル}) = 2.25\text{Mバイト}$
⇒このままでは、ファイルの容量が大きすぎる

GIF

- **256色以下の可逆圧縮ファイル形式**
 - Graphics Interchange Format の略
 - LZW 圧縮アルゴリズム
 - 背景の透過表示
 - アニメーション機能
 - ファイルの拡張子は .gif とする
- ⇒イラスト、アイコンやロゴなどの表示**

JPEG

- **フルカラー対応の非可逆圧縮ファイル形式**
 - Joint Photographic Expert Group の略
 - 色数は24ビット (= 2^{24} 色)
 - 離散コサイン変換 (DCT) アルゴリズム
 - ファイルの拡張子は .jpeg または .jpg
- ⇒ 写真などの画像ファイル

PNG

- **多くの色数に対応した可逆圧縮ファイル形式**
 - Portable Network Graphics の略
 - 8～48ビットの色数に対応
 - アルファチャンネル（半透明）に対応
 - Webブラウザの対応
- ⇒ 目的に応じて使い分ける

画像の表示

- 指定した画像ファイルの内容を表示する
 -
 -
 - 必ず src と alt の属性を指定する
 - image

例題

spring.html

```
<html>
<head>
<title>Webデザイン#07</title>
</head>
<body>
<h1>画像の表示</h1>
<!-- ここに写真を掲載する -->

</body>
</html>
```

コメント

- HTML ソースファイル中にコメントを入れる
 <!-- ここに写真を掲載する -->
 - コメントの内容はWebブラウザに反映されない
 - メンテナンス性の向上

表示例

- **img 要素には画像が表示される**
 - 画像をポイントすると「松山大学のキャンパス(4月)」と表示される



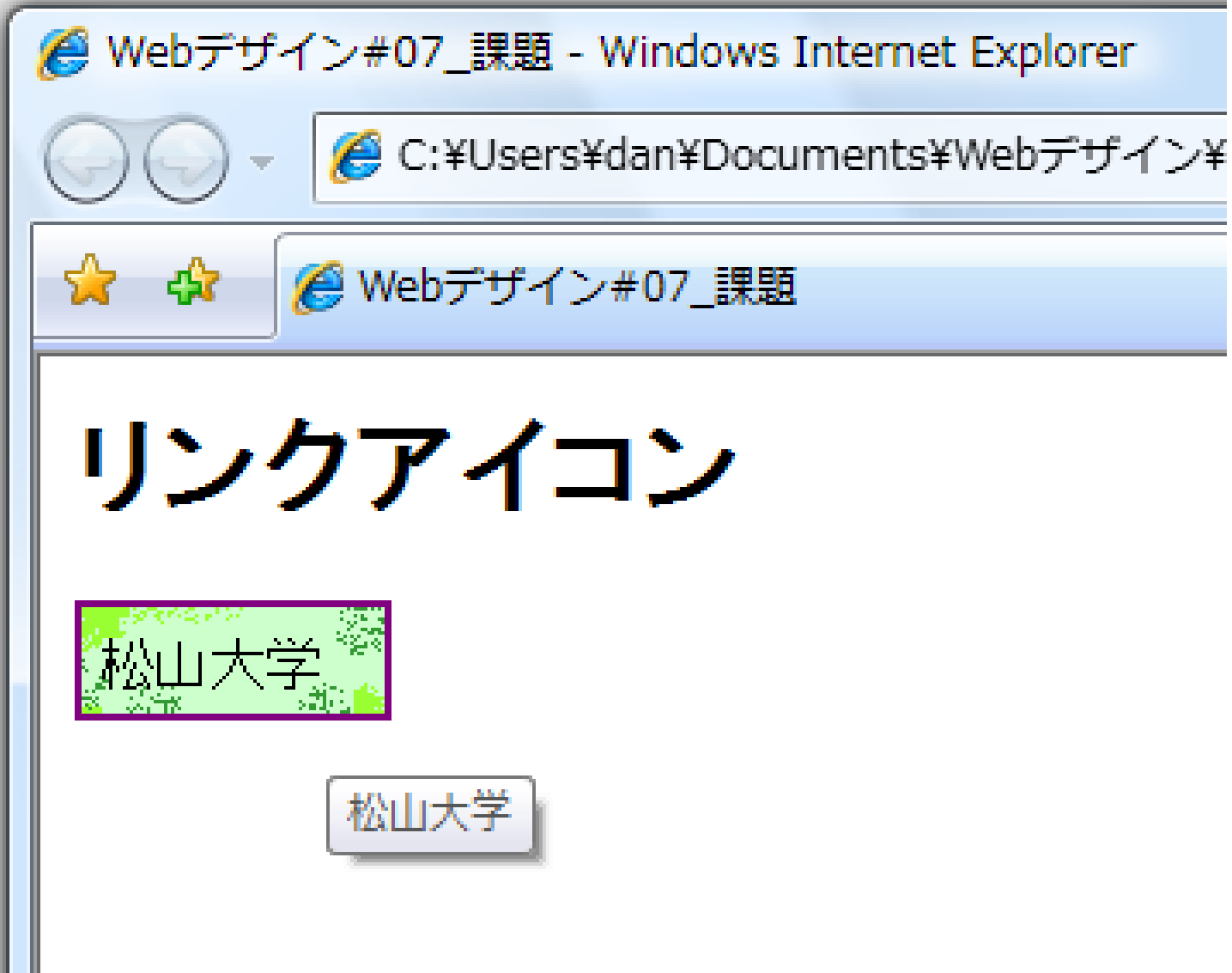
まとめ

- **画像の表示**
 - Webグラフィックス
 - 画像
 - コメント

提出物

- ペイントなどのソフトを用いて画像を作成し、松山大学トップページへのリンクアイコンを作成せよ。完成したWebページを電子メールに添付して提出せよ。
 - 宛先: dan@cc.matsuyama-u.ac.jp
 - 件名: Webデザイン#07_課題
 - 本文: 授業の感想など
 - 添付ファイル: linkicon.html と 画像ファイル

完成例



次回以降の予定

- **第8回 ハイパーリンクによるページ遷移**
 - 2008年 5月12日(月) 3時限目
 - 870教室
- **第9回 携帯サイト**
 - 2008年 5月14日(水) **3時限目**
 - 870教室
- **第10回 CSS**
 - 2008年 5月19日(月) 3時限目
 - 870教室